

市政記者各位

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の状況報告について(第92回目)

○本日、1施設から学級閉鎖等の報告がありましたので、お知らせします。(詳細別紙)
感染拡大防止のため、基本的な感染対策、予防接種の検討に加え、
家庭内での感染対策の実施について、市民の方への呼びかけをお願いします。

- ・今シーズンの学級閉鎖等の累計は、前年同日比の約3.9倍となっています。
- ・特に子どもの感染割合が高く、子どもから家庭内への感染を防ぐことが重要です。
- ・インフルエンザB型の割合が高くなっています。
A型にかかった人が、その後B型にかかることもあるため、注意しましょう。

【本日の学級閉鎖の集計】

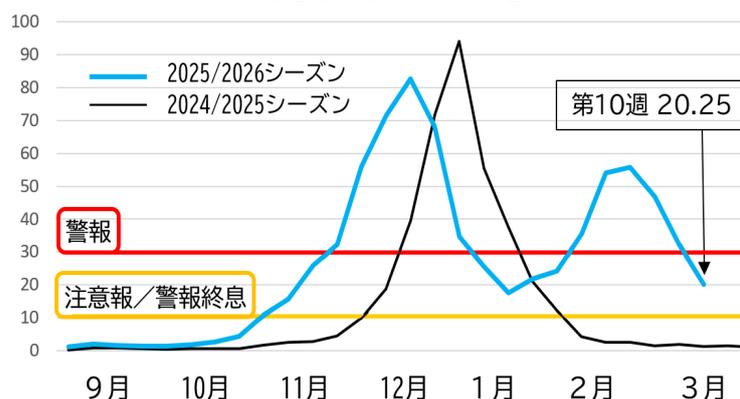
	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	その他	計
休校								0
学年閉鎖								0
学級閉鎖			1					1
合計	0	0	1	0	0	0	0	1

【今シーズン開始以降の施設数の累計】(令和7年9月1日以降に学級閉鎖等があったもの)

	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	その他	今シーズン計	昨シーズン同日計
休校	0	4	0	0	0	0	1	5	2
学年閉鎖	0	17	39	35	6	4	3	104	19
学級閉鎖	0	46	424	148	58	1	11	688	184
合計	0	67	463	183	64	5	15	797	205

(注) 学級閉鎖等施設数の累計は、延べ数を記載しております。
同一施設で同一週に学級閉鎖が2クラス以上あった場合は、学級閉鎖が1校として計上しています。
「インフルエンザ様疾患」とは、38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、痰のいずれか1つ以上)が現れている状態をいいます。

【インフルエンザの流行状況について】



2026年第10週(3/2~3/8)の
定点あたり報告数は
20.25人となりました。

前週よりも減少していますが、
引き続き警報レベルとなっています。
(10.00人を下回るまで継続)

(注) 1定点医療機関あたりの1週間におけるインフルエンザ患者の受診者数で、市内40か所の定点医療機関から毎週報告を受け、算出しています。

【感染対策について】

- ・ 基本的な感染対策「手洗い、マスクの着用を含む咳エチケット、換気」を行いましょう。
- ・ 日頃から十分に栄養や睡眠をとるなど、体調管理に努めましよう。
- ・ 特に高齢者の方は、重症化予防のためにワクチン接種が有効です。
- ・ 家庭内での感染対策として、体調不良の方とは食器・タオル等の共有をしないことや看病時のマスク着用、よく触れる場所の消毒などを行いましょう。

【お問い合わせ先】

福岡市 保健医療局 保健所 健康危機管理部 健康危機管理課
担当：高園・村上（TEL：401-1769）

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる持続可能なまちを目指すプロジェクト『福岡100』を進めております。

『福岡100』WEBサイト▷



福岡100
何歳でも
チャレンジできる
未来のまちへ

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等一覧（3月13日）

No.	施設名	所在地	全クラス数	学 級 閉 鎖 等 の 状 況									
				閉鎖種別	学年	クラス数	閉鎖クラス数	在籍者数	欠席者数	登校(園)り患者数	患者数計	閉鎖期間・日数	
92-1	馬出小学校	東区馬出1-12-27	15	学級閉鎖	2	2	1	24	7	0	7	3/13 ~ 3/13	[1日間]

※プライバシー保護の観点から、施設への取材はお控えくださいますようお願い申し上げます。

学級閉鎖等の情報は、報告の都度、下記のホームページに掲載しています。

【福岡市保健所ホームページ】



<https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/hokensho/kansensho/kansenshojoho/hodohappyou/influenzahoudou.html>